



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 ニチコン株式会社

コード番号 6996 URL <http://www.nichicon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 COO (氏名) 吉田 茂雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員常務 IR室長 (氏名) 近野 斉

TEL 075-231-8461

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 平成25年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	50,766	13.7	1,762	—	2,395	—	1,749	—
25年3月期第2四半期	44,647	△24.2	△1,403	—	△226	—	△1,253	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 5,205百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △3,316百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第2四半期	24.48	—
25年3月期第2四半期	△17.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第2四半期	130,806	94,327	71.1	1,301.29
25年3月期	125,742	89,786	70.3	1,236.67

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 92,963百万円 25年3月期 88,347百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
26年3月期	—	8.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	100,000	10.1	4,000	—	4,000	739.8	2,800	—	39.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	78,000,000 株	25年3月期	78,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	6,560,590 株	25年3月期	6,559,984 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	71,439,680 株	25年3月期2Q	71,440,493 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	9
(1) 所在地別業績	9
(2) 海外売上高	10
(3) 販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年9月30日)のわが国経済は、景気対策や金融緩和に対する期待から景況感は改善の兆しがあったものの、実体経済の回復には至らない状況が続きました。また、海外においては、米国では企業業績の改善や堅調な個人消費により緩やかな回復基調が続きましたが、欧州財政危機の回復への足取りが重く、また、中国の景気減速や新興国の経済成長の鈍化などもあって、総じて先行き不透明な状況で推移しました。

このような経営環境の中で当社グループは、当期以後の成長路線への推進に備え、コンデンサ、回路製品等のコア事業を製品別に9つのビジネスグループに組織再編を行い、開発～生産～販売を統括して、一貫通貫で事業管理を行うビジネスグループ制を新たに導入し、パワーエレクトロニクス・車載・環境などの各重点市場での当社のポジショニングを高め、事業拡大に努めています。また、新興国市場における販売網の拡充や、経営資源の集中により技術開発力、国内外のモノづくり力を強化し、品質向上と最適地生産や原価低減活動に一層傾注し、利益体質構築の取り組みを行っています。

これにより、当社コア事業のアルミ電解コンデンサビジネスは、自動車関連機器向けの需要が好調に推移したことや、インバータ機器向けの受注が回復傾向となったことなどから堅調に推移しています。さらに、エネルギー・環境・医療などの成長分野向けに当社の新規ビジネスとして注力している家庭用蓄電システム「ホーム・パワー・ステーション」や世界初のV2H(Vehicle to Home)システム「EVパワー・ステーション」などの新製品の売上が順調に拡大し、業績に寄与しています。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は50,766百万円と前年同期比13.7%の増収となりました。また、利益につきましては、営業利益は1,762百万円(前年同期は1,403百万円の営業損失)、経常利益は2,395百万円(前年同期は226百万円の経常損失)、四半期純利益は1,749百万円(前年同期は1,253百万円の四半期純損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前期末(平成25年3月末)に比べ5,064百万円増加し130,806百万円となりました。主な増加の内容は、流動資産において、現金及び預金が前期末に比べ3,815百万円増加し19,861百万円となったことなどによるものです。

負債合計は、前期末に比べ523百万円増加し36,478百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上などにより前期末に比べ4,540百万円増加し94,327百万円となりました。また、自己資本比率は71.1%となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、4,535百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益2,395百万円の計上に加え、減価償却費2,561百万円が発生したことなどによるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、318百万円の支出となりました。これは主に、有価証券の売却及び償還による収入が4,604百万円となりましたが、一方で、有形固定資産の取得による支出が1,302百万円、有価証券・投資有価証券の取得による支出が3,652百万円となったことなどによるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、1,047百万円の支出となりました。これは主に、短期借入金を200百万円返済したことに加え、配当金の支払額が535百万円となったことなどによるものです。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ3,756百万円増加し17,583百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成25年5月10日(平成25年3月期決算発表時)に公表しました内容に変更はありません。

なお、業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,045	19,861
受取手形及び売掛金	28,933	28,982
有価証券	6,520	6,931
商品及び製品	6,207	7,063
仕掛品	6,092	6,410
原材料及び貯蔵品	4,623	4,557
その他	2,481	2,455
貸倒引当金	△92	△92
流動資産合計	70,812	76,171
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,749	13,946
機械装置及び運搬具（純額）	9,642	8,964
その他（純額）	6,872	6,726
有形固定資産合計	30,263	29,638
無形固定資産	562	493
投資その他の資産		
投資有価証券	22,255	22,618
その他	2,323	2,325
貸倒引当金	△475	△440
投資その他の資産合計	24,103	24,503
固定資産合計	54,929	54,634
資産合計	125,742	130,806

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,297	16,690
短期借入金	2,300	2,100
未払法人税等	859	604
賞与引当金	699	860
その他	6,162	5,256
流動負債合計	25,318	25,512
固定負債		
長期借入金	3,000	3,000
退職給付引当金	3,881	3,767
その他の引当金	97	246
その他	3,657	3,952
固定負債合計	10,636	10,966
負債合計	35,955	36,478
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,286	14,286
資本剰余金	17,069	17,069
利益剰余金	65,521	66,734
自己株式	△8,117	△8,117
株主資本合計	88,759	89,972
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,984	3,145
為替換算調整勘定	△2,396	△154
その他の包括利益累計額合計	△411	2,991
少数株主持分	1,439	1,364
純資産合計	89,786	94,327
負債純資産合計	125,742	130,806

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	44,647	50,766
売上原価	40,410	43,171
売上総利益	4,237	7,594
販売費及び一般管理費	5,640	5,832
営業利益又は営業損失(△)	△1,403	1,762
営業外収益		
受取利息	92	79
受取配当金	162	177
持分法による投資利益	—	13
為替差益	—	266
移転補償金	2,000	—
その他	228	187
営業外収益合計	2,483	724
営業外費用		
支払利息	47	33
持分法による投資損失	32	—
為替差損	607	—
設備移設費用	550	—
その他	68	57
営業外費用合計	1,307	90
経常利益又は経常損失(△)	△226	2,395
特別利益		
投資有価証券売却益	—	11
固定資産売却益	1	5
特別利益合計	1	16
特別損失		
固定資産処分損	108	15
投資有価証券評価損	32	2
その他	25	—
特別損失合計	166	17
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△392	2,395
法人税、住民税及び事業税	700	688
法人税等調整額	47	△112
法人税等合計	747	576
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,140	1,819
少数株主利益	112	70
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,253	1,749

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△1,140	1,819
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,538	1,162
為替換算調整勘定	△564	2,190
持分法適用会社に対する持分相当額	△73	33
その他の包括利益合計	△2,176	3,386
四半期包括利益	△3,316	5,205
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,408	5,151
少数株主に係る四半期包括利益	92	53

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△392	2,395
減価償却費	3,782	2,561
売上債権の増減額(△は増加)	2,704	1,095
たな卸資産の増減額(△は増加)	△483	△506
仕入債務の増減額(△は減少)	1,234	△30
その他	58	△251
小計	6,903	5,263
法人税等の支払額	△878	△950
法人税等の還付額	147	—
その他	206	222
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,379	4,535
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△4,021	△1,815
有価証券の売却及び償還による収入	4,503	4,604
有形固定資産の取得による支出	△4,340	△1,302
投資有価証券の取得による支出	△937	△1,837
その他	362	32
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,433	△318
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,500	△200
配当金の支払額	△535	△535
その他	△304	△311
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,339	△1,047
現金及び現金同等物に係る換算差額	△314	585
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△708	3,756
現金及び現金同等物の期首残高	16,804	13,827
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,095	17,583

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)および当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

当社グループは、「コンデンサおよびその関連製品」の製造ならびに販売を主な事業としており、各拠点に製品の販売もしくは製造、またはその両方の機能を置き、本社はグループ全体の戦略を立案し、事業活動を展開しております。当社グループは、各拠点別を基礎とした事業セグメントから構成されており、経営意思決定および業績評価を行っておりますが、当該事業セグメントの経済的特徴、製品およびサービスの内容、製品の製造方法または製造過程やサービスの提供方法などの要素が概ね類似していることから、「コンデンサおよびその関連製品」の単一の報告セグメントとしており、記載を省略しております。

4. 補足情報

(1) 所在地別業績

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア (百万円)	欧州他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	20,804	2,616	18,509	2,717	44,647	—	44,647
(2)所在地間の内部売上高又は振替高	8,185	0	2,416	0	10,602	△10,602	—
計	28,989	2,617	20,925	2,717	55,250	△10,602	44,647
営業利益又は営業損失 (△)	△2,092	79	155	353	△1,504	101	△1,403

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア (百万円)	欧州他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	20,855	3,545	22,969	3,395	50,766	—	50,766
(2)所在地間の内部売上高又は振替高	10,893	1	3,902	3	14,800	△14,800	—
計	31,749	3,547	26,872	3,398	65,567	△14,800	50,766
営業利益	1,232	226	414	44	1,917	△155	1,762

(2) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

	米州	アジア	欧州他	計
I 海外売上高(百万円)	2,619	19,650	2,720	24,990
II 連結売上高(百万円)				44,647
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	5.9	44.0	6.1	56.0

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

	米州	アジア	欧州他	計
I 海外売上高(百万円)	3,548	23,793	3,397	30,739
II 連結売上高(百万円)				50,766
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	7.0	46.9	6.7	60.6

(3) 販売実績

製品区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減比 (%)
電子機器用	30,235	67.7	34,326	67.7	4,091	13.5
電力・機器用及び応用機器	4,522	10.1	4,224	8.3	△298	△6.6
回路製品	9,725	21.8	11,948	23.5	2,222	22.9
その他	163	0.4	266	0.5	102	62.8
合計	44,647	100.0	50,766	100.0	6,118	13.7